



「2年次に向けて…」

2月3日夜、市役所に6地域の住民自治協議会の代表者が集まり、「第一回住民自治協議会連絡会議準備会」が開催されました。

来年度には6地域をつなぐ連絡会を発足させ、各々の地域の特徴的な活動とともに、課題や悩みなども共有する場が準備される予定です。

この日は各々の協議会で抱える課題を共有しました。

また、2月23日には新旭公民館に各協議会の役員が多数集まって、「住民自治協議会 全体交流会」が開催され、6協議会の今年度の活動紹介や意見交換が行われました。

住民自治協議会としては、今年度が初年度であったことから、各協議会とも手探り状態での活動で年度末を迎えましたが、新年度には住民の皆様により一層ご期待いただける活動を展開したいと、参加者一同 活気のある議論を展開しました。

そして、我が高島地域住民自治協議会では、こうした市内横断的な情報共有の場で得られた情報をも参考にして、役員会・理事会を重ね、2年次に向けた詳細な活動内容について議論を重ねています。



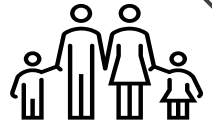
第一回住民自治協議会連絡会議準備会の様子

当面の間、開館時間が午前10時～午後1時までとなります

高島地域で活動する団体紹介

高島市消防団 高島地域

副団長 川島清治



昭和61年1月に、旧高島町消防団に入団させて頂き、早37年が過ぎ去りました。

この間、市町村合併と同時に、6力町村の消防団も一つとなり、1人の団長のもとに、副団長6名、分団長12名(内女性分団1名)を中心に活動しております。

合併当初は550名あまりの団員でしたが、現在では480名ほどに減少しております。当高島地域も10数名の減少で、団員の確保が最大の課題です。それに伴い、高齢化率も毎年上がっております。

明るい兆しは、令和4年度より女性分団ができたことです。高島地域も女性の方の入団を心待ちにしております。

年間の主な事業としましては、消防操法訓練大会への参加、春と秋の防火パレード、年末警戒消防合同出初式、様々な講習会への参加、月1～2回の巡視、器具・機材の点検等々の活動しております。中でも1ヶ月半程度の夜間の消防操法訓練大会の練習が一番ハ



令和5年1月 高島市消防 初出

ドではないかと思っておりますが、その練習が技術の習得の近道なのです。

最近では、サラリーマン団員が多く、日中の有事の際には、市外団員の方も多く、人数の確保が困難です。これからは女性の活躍、大学生、消防団を退団された方々の力が必要です。

是非とも自分達の町は、自分達で守っていききたいものです。

畑区の紹介

棚田の景観を後世に残したい

畑区は、標高約400mの山間地にすり鉢状に広がり、谷傾斜に逆らわず階段状に作られた幾何学模様広がる棚田がある地域です。平成11年に四季の美しい景観が評価され、滋賀県で唯一「日本の棚田百選」に選ばれ、また令和4年3月には「つなぐ棚田遺産ふるさとの誇りを未来へ」に選定され、映画「男たちの大和」やドラマ「スカーレット」のロケ地になり、NHKテレビの「鶴瓶の家族に乾杯」にも取り上げられ、たくさんの人々が訪れる地域です。

畑区は、現在、世帯数35戸であり、少子高齢化により人口減少がすすんでおり、高齢化率は60%をこえています。最近では、一人暮らし高齢者が多くなっていることから、棚田の耕作放棄地も増えてきています。

棚田百選に選定されたことにより、棚田の景観を守ることを目的に平成12年より棚田オーナー制度に取り組み、区の事業として区民全体で棚田保全活動を行っています。ここ3年は新型コロナウイルス感染症のため、オーナー制度を実施できていませんが、今までに多くの企業や学生、棚田ボランティア等の都市住民の受け入れを行いながら棚田保全活動を行っています。

今後も、棚田の景観を後世に残すため、棚田保全活動を区民全員が支えて都市住民等の力も借りながら守っていきたくと考えています。



3月の予定表

相談員

1	水		加藤 幸江
2	木		水谷 裕之
3	金		仁賀 定夫
4	土		廣坂 吉憲
5	日		山田 善嗣
6	月	お休み	
7	火	お休み	
8	水		藪内キヨ子
9	木	理事会	横田 久夫
10	金		井上 修三
11	土		中村眞奈美
12	日		川島 清治
13	月	お休み	
14	火	お休み	
15	水		河毛 悦男
16	木		清水 良恵
17	金		竹中 寛
18	土		林 勝
19	日		廣坂 吉憲
20	月	お休み	
21	火	お休み	
22	水	お休み	
23	木		中村眞奈美
24	金		仁賀 定夫
25	土		水谷 裕之
26	日		山田 善嗣
27	月	お休み	
28	火	お休み	
29	水		藪内キヨ子
30	木		横田 久夫
31	金		井上 修三

たかしま地域 伝言板

たかしま地域 伝言板

たかしま地域 伝言板

ボランティア募集中

高島住民福祉ネットワーク（まちあかり）では、ボランティアを募集しています。ボランティア体験も大歓迎です。年齢、性別は問いません。

活動内容は、① お茶やお菓子を配る ② 一緒に過ごす ③ ご飯をつくる ④ 子ども達と一緒にご飯を食べる など・・・

お問合せ先：高島市社会福祉協議会 担当：橋詰 ☎36-8222



開館日：☐・丹・尖・水・木・金・土（お休みは上記の予定表を御覧ください）

相談時間：10時～13時（相談員が待機しています）

開館時間：10時～13時（開館時間が変更になりました！）

高島地域住民自治協議会

高島市勝野670（高島公民館2F）

☎：090-2115-9055（お越しの際は、まずはお電話下さい）

メール：takashima.juminzichikyou@gmail.com